

ジョージア州控訴裁判所

同裁判所は、裁判所のファイリングシステムを紙ベースから電子ベースに移行することを計画していましたが、このモダナイゼーションを進めることでセキュリティが犠牲にならないようにしたいと考えていました。NetIQ Access Manager を選択することで、ファイルを開覧できるユーザーや、電子ファイリングシステムにファイルをアップロードできるユーザーの指定など、一元的にきめ細かい管理ができるようになりました。



概要

ジョージア州控訴裁判所は、中級控訴裁判所として1906年にジョージア州アトランタに設立されました。ほとんどすべての訴訟について、州全体の上訴管轄権を有する裁判所です。

課題

ジョージア州控訴裁判所は、米国も最も多忙な控訴裁判所の1つであり、年間3,500件の訴訟を処理しています。

裁判を進めるにあたっては、弁護士がいくつもの文書を要求したり提出したりすることが必須です。これまでは、弁護士が常に裁判所に向いてファイルを受け取るか、郵便または宅配便で文書を安全に送付する必要があり、これには時間とコストがかかりました。この非効率的な状況に対処するため、裁判所は電子ファイリングシステムへの移行を計画しましたが、アクセスに関する問題に直面しました。

「NetIQ Access Manager は認証を細かく制御できるため、弁護士の複雑なアクセス権階層を管理できます」

John Ruggeri 氏
技術サービス部門責任者
ジョージア州控訴裁判所

ジョージア州控訴裁判所の技術サービス部門責任者である John Ruggeri 氏は、次のように述べています。「裁判所の手続きは時間に厳格であることが多いため、弁護士の作業効率向上につなげられる方法があれば利点となります。しかし、そのためにセキュリティを犠牲にすることはできませんでした。弁護士だけでなく、ジョージア州弁護士会および当裁判所から権限を得ている人だけが、権限を持ったユーザーとして裁判所の機密文書にアクセスできるようになることが不可欠でした」

ソリューション

ジョージア州控訴裁判所は、パートナーの Trivir, LLC および East Cobb Group の協力を得て、新しい電子ファイリングシステムのためのロールベースのアクセスソリューションを構築しました。このソリューションは、NetIQ Access Manager by OpenText と NetIQ eDirectory by OpenText を基盤としています。これで、弁護士はシステムに登録したうえでオンラインでシステムにアクセスすることができます。このシステムでは、身元確認のために外部システムに提供された情報が自動的に照合されます。

「Trivir, LLC がカスタムの電子ファイリングアプリケーションを開発し、それを保護するために NetIQ Access Manager を導入しました」と Ruggeri 氏は述べています。「次に East Cobb Group が、可用性を向上させるた



概要

業種

政府機関 — STLG

所在地

ジョージア州アトランタ

課題

裁判所は、電子ファイリングシステムへの安全かつ効率的なアクセスを必要としていた。

製品とサービス

NetIQ Access Manager
NetIQ eDirectory

成功ポイント

- 効率の大幅な向上
- 不正アクセスを防止する多層セキュリティの提供

「今回の電子ファイリングシステムには肯定的な意見しかありませんでしたので、全面的にこれを採用することは理にかなっています」

John Ruggeri 氏
技術サービス部門責任者
ジョージア州控訴裁判所

お問い合わせ

www.opentext.com



めに NetIQ Access Manager の実装をクラスター化しました。これにより、裁判所のサービスにアクセスしているユーザーを常時正確に把握できるようになりました。NetIQ Access Manager の柔軟性には感心しました。セットアップの方法に正解、不正解がなく、非常に使いやすいのです」

裁判所の内部および外部の Web サイトはすべて、NetIQ Access Manager を介して運用されるようになり、すべてのユーザーがすべてのサービスに対してシングルサインオン (SSO) を利用できるようになりました。Ruggeri 氏は次のように述べています。「NetIQ Access Manager を単一の制御ポイントとして使用したため、変更があっても一度行うだけで、すべてのサイトに自動的に反映されます」

弁護士は、場所や時間を問わずに電子ファイリングシステムにログインできます。また、コンテキストベース認証のソリューションがセットアップされたことで、ユーザーの ID と認証レベルに基づいて差別化されたビューが表示されます。

Ruggeri 氏は次のように述べます。「ユーザーは閲覧を許可されたものだけを見ることができるので、より簡単になり、当裁判所からすると安心が得られます。裁判官室でも、このソリューションを使用して訴訟案件を追跡し、担当の弁護士がどのような書類を提出したかを一度に確認することができます」

成果

このソリューションが導入される前は、裁判所の営業時間内でしか主要な文書を閲覧できませんでした。現在では、ジョージア州控訴裁判所の電子ファイリングシステムで必要なときにいつでも文書を閲覧または提出できるため、弁護士の効率が大きく向上しています。

「弁護士は裁判所に出向いたり、紙のファイルを送ったりするのではなく、リモートからシステムにログインできるため、時間とコストの面で効率が大幅に高まっています」と、Ruggeri 氏は述べています。「NetIQ Access Manager により安全性の極めて高いアクセスが保証されるのであれば、このサービスを提供することはできませんでした」

しかし、NetIQ Access Manager では、複雑な管理を必要とすることなく、電子ファイリングシステムへの不正アクセスを防止する多層セキュリティが確立されているという安心感を裁判所に提供しています。Ruggeri 氏は次のように述べています。「NetIQ Access Manager では認証を極めて細かく制御できるため、弁護士の複雑なアクセス権階層を簡単に管理できます」

こうして、ジョージア州控訴裁判所の極めて安全性に優れた新たな電子ファイリングシステムは大成功を収め、同裁判所はこのソリューションを標準的なプロセスに組み込むことを決めました。

「今回の電子ファイリングシステムには肯定的な意見しかありませんでしたので、全面的にこれを採用することは理にかなっています」と Ruggeri 氏は述べています。「長期的には、このソリューションをジョージア州の他の裁判所と統合して、シングルログインと ID のフェデレーションを実現する計画もあります。NetIQ Access Manager は拡張性に優れているため、これだけでなく、さらに多くのことが可能であることがわかっています」

NetIQ について

NetIQ は、従業員や顧客の ID 管理とアクセス管理を企業規模で行う組織を支援するセキュリティソリューションを提供します。安全なアクセス、効果的なガバナンス、スケーラブルな自動化、実用的なインサイトが提供されるため、NetIQ の顧客は、クラウド、モバイル、データプラットフォームの全体で IT セキュリティの体制に高い信頼性を得ることができます。

詳細については、NetIQ のホームページ (www.cyberres.com/netiq) を参照してください。NetIQ Unplugged の YouTube チャンネル (www.youtube.com/c/NetIQUnplugged) では、デモ動画をご覧いただけます。

NetIQ は、OpenText™ の事業ラインである Cybersecurity のソリューションです。

opentext™ | Cybersecurity

OpenText Cybersecurity は、あらゆる規模の企業とパートナー様を対象に、包括的なセキュリティソリューションを提供しています。予防から検出、復旧対応、調査、コンプライアンスに至るエンドツーエンドの統合プラットフォームにより、包括的なセキュリティポートフォリオを通じてサイバーレジリエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurity のお客様は、優れた製品、コンプライアンスが確保されたエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットによって、ビジネスリスクを管理できます。